

令和5年度 第4回 「健康くるめ21」計画推進協議会議事録 要旨

日時	令和6年1月16日（火）19時00分から19時50分
場所	久留米商工会館2階 202会議室
出席者	委員13名 山下（裕）会長、岡委員、吉田（典）委員、重松委員、野田委員、舟越委員、稲益委員、尾花委員、田中（幹）委員、笠野委員、島津委員、田中（正）委員、藤村委員
欠席者	委員7名 三宮副会長、杉岡委員、山下（浩）委員、名嶋委員、笠委員、吉田（裕）委員、和田委員
傍聴者	なし
議事次第	1 開会 2 議題 （1）意見募集（パブリック・コメント）の結果について （2）第3期計画案について 3 その他 4 閉会
配布資料	資料① 意見募集（パブリック・コメント）の結果について 資料② 意見募集結果一覧 資料③ 第3期健康くるめ21（久留米市健康増進計画）（案） 参考資料 第3期健康くるめ21（久留米市健康増進計画）資料編（案）
議事	
1 開会	■出席委員及び欠席委員の確認、開会あいさつ ■傍聴希望者の確認 ⇒ 傍聴希望者なし
2 議題	（1）意見募集（パブリック・コメント）の結果について （2）第3期計画案について ＜事務局＞ 議題（1）及び（2）について、一括して配布資料により説明 【質疑応答要旨】 ＜委員＞ 避難所における女性への配慮事項として、性暴力被害防止のためのチラシ掲示などに取り組んでいるとのことだが、実際に避難所でそのような被害が起きているからなのか。 ＜事務局＞ 実際に久留米市で被害が具体化したからということではなく、避難所運営にあたっての女性への配慮、避難所での周知啓発として取り組んでいるものである。 ＜委員＞ 高齢者を一括りで捉えているが、働く世代と高齢者の境目は曖昧で、高齢者の中でも60代、70代、80代、90代では課題や状況が異なると思う。 仕事を退職した70代の男性は、女性に比べ社会参加機会が少ない、孤独な人

<p><事務局></p>	<p>が多いという。</p> <p>実際に地域での文化活動やスポーツ活動でも、60代や70代の方は仕事や引きこもりがちで参加されていない。参加者が増えるのは80歳くらいから。</p> <p>働く期間が延び、高齢者の一部も働く世代（壮年期）と状況が重なっている部分があるのではないか。高齢者といっても60代と90代の人では、生活も話題も違う。健康づくりについても異なるのでは。</p> <p>計画の内容自体は、このままでよいと思うが、取組としては、年代などで高齢者を細分化して考えることがとても重要だと思う。</p> <p>一般的には、壮年期は64歳頃まで、高齢期は65歳頃からとされているが、「働く」ということには年齢は関係ない、一概に年齢で区別はできないということは認識して取組を進める必要がある。</p> <p>高齢になるにつれて社会参加が難しくなる、職場から地域に活動の機会をスムーズに移せず、退職したら社会参加の機会が少なくなるという課題はあると思う。</p> <p>これまでは、健康づくり活動への参加を促してきたが、外で誰かと接すること自体が健康づくりになるので、スポーツや文化活動、ボランティアなど幅広く、関心のある活動に少しでも参加してもらいたいと考えている。</p> <p>そのためには、地区担当保健師が地域の活動への参加を呼びかけたり、生涯学習センターで行われる活動情報なども含め、幅広く社会参加の機会を情報発信するなど、社会参加の機会を少しでも増やすことが大事だと考えている。</p> <p>さらに、疾患はなくても加齢により身体機能が衰えることから、フレイル予防など高齢者福祉の取組とも連携し、取り組んでいく必要がある。</p>
<p><委員></p>	<p>文化活動やスポーツ活動に取り組む団体は、5年前に比べると大きく減っているのではないか。</p>
<p><委員></p>	<p>以前に比べて、60代や70代の参加者が少なく、団体の高齢化が進み、活動が衰退している。</p>
<p><委員></p>	<p>活動内容のトレンドもあるのかと思う。新しい活動団体や内容が出てくるとよいかもしれない。コロナもあってここ数年は状況がよくない。</p> <p>新しいことに挑戦して取り組むのは、脳も活性化するし、身体にもよい。</p>
<p><委員></p>	<p>喫煙率についてのパブリック・コメントがあったが、案のとおり国より厳しい目標値でよいと思う。</p> <p>受動喫煙は、子どもの健康面を考えるとよくない。条例などで禁止、罰金をとるくらいないと減らないのではないかとも思う。久留米市にはそういった条例はないのか。</p>
<p><事務局></p>	<p>健康の視点というより、環境美化の視点でポイ捨て防止や歩きタバコの禁止などを明記した条例はある。ただ、違反したら罰金があるとかいうものではない。</p>
<p><委員></p>	<p>災害時の避難所での女性の配慮以外にも、熊本地震の時に問題になったが、発</p>

<p><会 長></p>	<p>達障害の子は避難所に行けない、入れない、だから、車の中で避難したという問題があった。</p> <p>障害者の避難所を特別支援学校に設けたらどうかという働きかけが政府にあっていて、良い案だと思うが、能登地震では特別支援学校も壊滅して、それもできない。</p> <p>【審議】</p> <p>第3期計画案については、本日、皆様から頂戴したご意見等を踏まえ、事務局にて検討を行うということによろしいでしょうか。</p> <p>《異議なし》</p>
<p>3 その他</p>	<p>※特になし</p>
<p>4 閉会</p>	<p>■事務局から今後の会議開催予定等を説明し、閉会</p>